

第七次甲府市総合計画説明会 会議録（里垣地区）

日 時	令和8年5月19日（火）午後7時00分～午後8時15分
会 場	里垣小学校体育館
参 加 者	102名（市長等及び関係職員含む）
次 第	1 市長説明 2 意見交換 3 地区からの挨拶
意見交換記録	
質問	<p>・住吉四丁目善光寺線の工事の進捗について</p> <p>拡幅工事が続いていると思うが、工事の進捗情報、開通までの全体像がなかなか見えない。工事の進捗状況と全体像を説明いただきたい。</p> <p>また、工事に伴って現在使用している道路、橋にどの程度支障がでてくるのか、分かっている範囲で説明いただきたい。</p> <p>最後になるが、4年前にお願いした藤川沿い和田平東線の拡幅工事、継続してお力添えいただけたらと思う。</p>
樋口市長	<p>大きな事業であるため、しっかりやっけていかないといけないと思っている。都市計画道路「住吉四丁目善光寺線」については、善光寺入口交差点から砂田橋南側の交差点までの約400mを整備する計画であり、第1期整備として、善光寺入り口交差点から甲府善光寺郵便局南側の市道までの約180mの区間の用地買収を進めている。</p> <p>令和7年度末時点における用地取得率は、53.7%となっており、令和8年度については、引き続き用地買収を進めるとともに、道路工事にも一部着手する予定である。</p> <p>なお、第2期整備となる残りの約220mの区間については、第1期整備の進捗状況を踏まえ、今後、皆様に着手時期をはじめ、整備内容をお伝えしたい。また、長い期間の工事となるので、安全・安心の確保もしっかりとしてきたい。時折、地元の皆様と意見交換ができればありがたい。</p> <p>引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。</p> <p>和田平東線の拡幅についても検討を進める。</p>

<p>質問</p>	<p>・里垣悠遊館の設備の改修について</p> <p>身近で地域活動の拠点となっている里垣悠遊館は4月の利用日は26日間あり、33の団体が延べ70回利用している。利用者数は847人ということで非常に利用されている。</p> <p>平成12年2月に開館して26年経過しており、一部の設備に不具合が生じている。指定管理者としては市と相談をしながら補修をしながら使用してきた。最も困っているのは照明設備であり、来年末には蛍光灯の製造・輸入も禁止され、既に在庫がないものもある。</p> <p>できるだけ早期にLED化を進めていただき、節電と気持ちよく利用できる環境を整えていただきたい。</p>
<p>市民部長</p>	<p>悠遊館については、市民の文化教養の向上、自治意識の高揚及び連帯感の醸成に資するため、地域活動の拠点施設として市内14か所に設置している。</p> <p>里垣地区においては、平成12年に設置し、現在は愛称をネーミングライツによる「早野組 里垣悠遊館」とする中、里垣悠遊館運営協議会に指定管理者として管理運営を行っていただいているところである。</p> <p>館内の照明設備については、他の悠遊館同様、今年度から2か年の継続事業「照明設備一括更新工事」として市民が利用する施設など市内約120か所のLED化を予定しており、その中の一つとして、民間連携を図る中、効率的に実施していく。</p> <p>施工箇所を含む整備スケジュールについては、業者決定後、施工業者との協議を経て決定していく運びとなるが、工事の進捗に係る効率性や地域の実情などを踏まえる中、早期着手できるよう努めてまいりたい。</p> <p>なお、整備スケジュールなどの見通しが立ったら、改めてご説明させていただきたいと考えているので、ご理解・ご協力をお願いする。</p>
<p>質問</p>	<p>・善光寺団地内東側樹木の剪定について</p> <p>団地の東側に大円川があり、年に1回3つの自治会と一緒に河川清掃を行っている。落ち葉が多く、土手から持ち上げるのも難しい。自治会長をやって7年経つが、伐採は一度も見たことがない。また、冬は風が強く木がすれて音がすごい。ぜひと</p>

まちづくり部長	<p>も木を切っていただきたい。</p>
質問	<p>まずもって地域の皆様には、側溝清掃や地域の美化活動にご協力いただいております、御礼申し上げます。</p> <p>善光寺団地の樹木については、これまで住棟周辺の樹木の剪定を行ってきたところである。今年度より、東側の樹木の剪定に着手していく。着手の時期については、自治会長様にご連絡し、対応していきたいと思うので、その際はご協力をお願いする。</p>
市民部長	<p>・自治会加入促進について</p> <p>自治会加入促進ハンドブックを見たことがない。年齢によりやめてしまうとか、引っ越してきたけど入っていないとか、自治会に加入していない方が増えている。自治会に入っていないため、子どもがいても子どもクラブの会員ではない家庭も時々ある。ハンドブックの内容を見たいが、どこに行けばあるか。</p>
質問	<p>人口減少、少子高齢化、ライフスタイルや価値観の多様化といったことによって自治会加入がなかなかうまくいかない。自治会への加入率も低下している。そういったことに対して、各種取組を行っているが、その一環として「自治会加入促進ハンドブック」を自治会連合会と本市で協働して作成している。自治会長にマニュアルとして活用していただきたい。市ホームページからダウンロードでき、また市役所にも用意があるので、配付も可能となっている。</p>
市民部長	<p>参考にはなるが、自治会に入っていない家庭にポスティングするなど、配付するような形がいいのではないか。</p>
質問	<p>加入促進のチラシも作成しているので、そういったものも活用しながら、加入促進に努めていくので、引き続きご協力いただきたい。</p> <p>・第六次甲府市総合計画の評価について</p> <p>資料の概要版には事業を適切に評価するとあるが、第六次では具体的にどういうことを行ったのか。</p>

企画部長	<p>第七次甲府市総合計画については、18の施策に318の事業がぶら下がっている。一つ一つの事業の進捗がどうだったかが肝になり、事業が順調に進捗していれば基本的には都市像の実現に近づいているということになる。評価の内容については市ホームページからも確認できるが、基本的には9割方の事業は目標通りにいっている。</p>
質問	<p>・デジタルの勉強会等の取組について ICTスキルの勉強会などは、甲府市で何か考えているのか。</p>
総務部長	<p>デジタル社会が進展する中で市民の利便性の向上、市役所の業務効率化を進めていこうという中で、「甲府市デジタルソサエティ未来ビジョン」という計画を策定し、様々な取組を進めている。これまでも数十回にかけて、通信事業者にご協力いただく中、スマホの使い方を具体的に習得する教室を開催している。併せて、自治会の皆様にも協力いただく中で、悠遊館を使いながらそのような教室を開催している。今後も皆様にお知らせし、周知に努めながら取組を続けていきたい。</p>
質問	<p>・ジュエリースタート事業について 財政的に厳しいと思うが、費用対効果を含めて、どのように考えているのか。</p>
産業部長	<p>甲府市で生まれた赤ちゃんに誕生石をプレゼントするという事業で、今年度の4月からスタートしている。宝石の原石は宝石協会の皆様からのご寄付という形であり、本市の負担はない。甲府市ではケースに県産材を使ってお名前、生年月日を印字してプレゼントしている。</p> <p>「宝石のまち甲府」ということで、この事業をしながら新たな命が誕生した時に、赤ちゃんが生まれた時から身近な存在としてジュエリーを広めて、私たちのまちは宝石のまちだということをも市民の皆様により一層認識していただきたい、ということから今年度からスタートした事業である。</p>

質問	<p>・半農半Xについて 半農半Xとはどういう意味なのか。</p>
産業部長	<p>いろいろなお仕事をなされている方が半分農業をしていくということであり、Xの部分は、例えば会社員や、それ以外の仕事をしている方を指す表現である。農地を保全するために農業が大事という考えを私どもは持っている。いろいろな方に農業をしていただきたいので、専業でなくて、まずはお仕事しながら農業もしていただきたいということで、そういった方々をサポートしていきたいという事業である。</p>
質問	<p>・通学路の安全対策等について 里垣小学校の前の道は細く、スピードを出す車も中にはいる。通学路の全体的な安全向上について聞きたい。 もう一つは、東中学校の前の道など支援学校のバスが通るが昔からすれ違いができない。事故も起きている。今回の計画の中でどのように考えているのか。</p>
まちづくり部長	<p>通学路については、学校、警察、市の3者で安全点検を毎年行っている。さまざま通学路上の危険を回避するためのパトロールを行う中で、年次的にカーブミラーの設置等の安全対策を実施している。 2点目の国道から東中学校に入ってくる道路の整備については、現在、入口の部分を整備している。なかなか用地取得に時間がかかっている状況だが、藤川の曲がるところまで計画的に進めていきたい。</p>
樋口市長 (まとめ)	<p>長時間にわたる意見交換、誠にありがとうございました。 住吉四丁目善光寺線については一番大きな工事であるので、できる限り進捗を進め、進捗状況や今後のスケジュールは地元の皆様にご連絡させていただきたい。 LEDの更新は2年間かけてやっていくことになっているので、しっかりスケジュールを守ってやっていきたい。悠遊館を地域の拠点として活用いただいていることに感謝と敬意を表する。 自治会の加入促進は、本当に大切なことで、私どもも連携し</p>

	<p>ながらやっているが、いろいろな考えの方も増えてきて、難しい部分もある。自治会の役員の皆様にはご苦勞をおかけしていることに感謝申し上げます。</p> <p>デジタル化・ICT化については、例えばプレミアム商品券のときはPaypayの使い方の研修会をかなり開催した。市役所もデジタル化で効率化・省略化を進めており、市民あるいは自治会の皆様とも協働で作業するアウトリーチ型の行政もしっかりと目指していきたい。</p> <p>ジュエリーについては、今の若い方々には「宝石のまち甲府」ということは認知されていないので、甲府の地場産業という意識を高めていきたい。</p> <p>通学路については、まちづくり部長が申し上げたように、学校・PTA・地元の皆様、行政、警察と一緒に点検活動を定期的にして、安全を確保したい。</p> <p>これからも市民の皆様に寄り添い、第七次総合計画を着実に実行していくので、今後ともご理解・ご協力いただけるようお願い申し上げます、あいさつに代えさせていただきます。</p>
<p>地区からの挨拶要旨</p>	
<p>里垣地区自治会連合会会長</p>	<p>市長をはじめ、市の幹部の方々にはめったにない機会を設けていただいた。また、自治会の皆様方、お忙しい中ありがとうございました。</p> <p>自治会としても甲府市と連携しながら、着実に安全なまちを目指して活動を続けていきたいと思う。今後とも皆様方のご協力をお願いする。</p>